

事業報告書

目 次

【令和6年度事業報告書】

I 令和6年度総括	3
II 令和6年度事業報告	
1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業	7
2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業 ...	7
3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業	8
4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業	8
5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業	9
6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業	9
7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業	9
8 公益目的事業の推進に資する事業	11
9 会議（評議員会、理事会、監事会、表彰審査会、文化振興委員会、青少年育成委員会、コンサートホール・能楽堂企画運営委員会）...	12
III 令和6年度事業報告の附属明細書	
1 文化事業課	15
2 市民文化会館	20
3 コンサートホール・能楽堂	24
4 歌舞伎伝承館	30
5 青少年センター	32
6 総合野外センター	36
7 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む）	40
8 交流館（体育施設等を含む）	45
9 とよたシニアアカデミー	55
10 教職員会館	57

I 令和6年度総括

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和6年度は、「第3次公益経営戦略ビジョン（令和4年度～令和8年度）」の3年目となりました。このビジョンに掲げた多彩な事業を展開するとともに、SDGsを意識した事業展開にも取り組みました。

1 文化及び芸術の振興

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「文化芸術に触れる機会の提供」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」及び「市民の文化活動や交流の推進と地域創生」の実現を市民や文化団体等と連携し取り組みました。
- (2) 文化事業課では、「農村舞台アートプロジェクト 2024」ライブ公演を開催し、地域資源である農村舞台の可能性を引き出すとともに地域の活性化に取り組みました。また、「毎日書道展第75回記念毎日現代書巡回展」は、市内外からの来訪者が全国規模の展覧会に触れる機会となり、豊田市の魅力発信につなげました。
- (3) 市民文化会館は、大型集客施設の特性を活かしたエンターテインメント性の高い事業、市民アート展など文化芸術と市民をつなぐ事業を開催し、博物館のオープンに伴い整備される文化ゾーンの拠点施設の一角として多くの来場者を迎え入れ、豊田市民の憩いの場として地域に愛される施設運営に取り組みました。
- (4) コンサートホール・能楽堂は、大型改修工事に伴う長期休館を見据え、国内外の一流の芸術家による公演や親しみやすい公演のバランスを意識しつつ、例年以上に華やかで充実した企画内容で実施し、お客様をリニューアルオープンへの期待につなげました。

2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「育成段階に応じた事業展開」、「多様な主体との共働の推進」及び「活躍機会の提供」を推進し、青少年の健全育成に取り組みました。
また、SDGsの目標達成に向けて豊田市と連携した活動に取り組みました。更に、新型コロナウイルス感染症の5類変更後も、これまでの経験や実績を生かして、感染拡大防止に柔軟に対応し、安全安心な施設運営と慎重な事業展開を図りました。
- (2) 青少年センターでは、事業再構築3年目にあたり、「若者の社会参加の促進」、「若者の自立支援」、「居場所づくり」及び「情報発信」の4本柱として推進し、事業を発展的に繋げるための総括の年とし、事業成果の更なる上積みを図り、意欲ある若者を育てました。また、令和5年度末に改修した1階サロンを、若者の活動・発表の場として積極的に活用しました。
- (3) 総合野外センターでは、豊田市子ども条例で子どもが豊かに育つ権利として、自然に親しむことが保障されていることを特に意識して、自然環境の中での野外

活動を通し、体験、学び、気づきの機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めました。そのために山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業を実施しました。

- (4) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、豊田市子ども条例に基づき、子どもの意見を聴き、誰もが新しい発見と驚きに出会い、科学を身近に感じ楽しめるよう、事業を推進しました。また、今後の大規模改修工事について、市と連携を密にして、市民や関係者にとってよりよい施設運営につながるよう具体的な計画の検討を進めました。

3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現に努めました。

「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「個性豊かな地域社会の実現」及び「市民の活躍支援機能の強化」を推進するため、市民活動を促進し、市民の活躍を支援する地域の公益的な活動を発展させるとともに、人と人をつなげるコーディネートや市民の「やる気」支援（応援）機能の強化を図りました。

- (2) 事業面では、「人生100年時代を心豊かに生きていける社会の実現」を図るため、地域住民や市民活動団体と連携して情報共有し、あらゆる世代が交流できる地域の「学びの場、交流の場、活動の場づくり」という役割を果たして、市民活躍を支援しました。

これまでの事業展開に加えて、新たな視点で交流館事業を企画し、地域の実情にあった地域課題解決型の事業を展開しました。地域住民、地域活動団体、コミュニティ会議、自治区、学校、事業者等との情報共有に努め、共働し地域課題を明確化するとともに、地域に真に必要な事業展開に取り組みました。

また、ミライのフツーやSDGsを意識した新しい時代の事業を促進するとともに、地域と共働して魅力ある事業を展開しました。

- (3) 運営面では、地域情報（自然、歴史、文化、魅力、誇り、住民ニーズ、課題等）の収集・分析に努め、地域課題を把握し、地域特性を生かした交流館運営を進めました。

また、交流館が核となり、地域と連携を深めて、幅広い世代の地域活動のネットワークを広げ、開かれた交流館運営に努めました。

- (4) とよたシニアアカデミーでは、幅広いシニア世代を対象とした事業を展開し、社会や地域で活躍するための生きがいづくり、学び、交流、体験及び情報収集の機会を提供して、市民活動の実践を促進しました。

4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任された指定管理者として、施設の現地現物研修をより一層充実し、全ての職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めました。
- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重

ねや、施設の延命を考えた長期修繕計画を作成するとともに、豊田市に対して適宜、的確な具申を行いました。また、当財団の長年の管理運営実績等から得られたノウハウを職員に継承し、今後も施設管理能力を維持・向上させていきます。

5 自律した財団経営の推進

自主財源を確保し市民に還元するために、自主事業（公益目的事業）を充実させました。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自己財源を確保しました。

6 令和6年度 豊田市文化振興財団 事業・施設利用実績集計

施設名	事業実績		施設利用実績	
	件数(件)	参加者数(人)	件数(件)	利用者数(人)
文化事業課	31	49,461	—	—
市民文化会館	18	19,535	2,961	301,033
コンサートホール・能楽堂	45	33,521	665	68,725
歌舞伎伝承館	13	6,684	44	6,385
青少年センター	18	20,873	7,553	104,409
総合野外センター	16	31,535	770	50,236
産業文化センター	31	102,330	5,642	409,602
内 とよた科学体験館	28	101,895	1,027	227,949
内 産業文化センター	1	122	4,523	176,807
内 喜楽亭	2	313	92	4,846
とよたシニアアカデミー	3	5,251	—	—
教職員会館	—	—	2,506	51,785
事務所 計	175	269,190	20,141	992,175

交流館	268	25,053	85,452	2,482,927
交流館祭・ふれあいまつり	28	90,300	—	—
体育施設等	—	—	8,929	160,418
交流館 計	296	115,353	94,381	2,643,345

合計	471	384,543	114,522	3,635,520
-----------	------------	----------------	----------------	------------------

事業及び施設利用 合計	114,993 件	4,020,063 人
--------------------	------------------	--------------------

Ⅱ 令和6年度事業報告

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造、発信及び普及に取り組みました。

文化・芸術に触れる機会を提供する事業

事業数 58 事業

杉山タカ子豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）

とよたこども創造劇場（文化事業課）

農村舞台アートプロジェクト2024（文化事業課、市民文化会館）

宝塚歌劇公演（市民文化会館）

劇団四季公演（市民文化会館）

とよた寄席（市民文化会館）

アンドラーシュ・シフ ピアノ・リサイタル（コンサートホール・能楽堂）

ベルリン・バロック・ゾリステン with 樫本大進（コンサートホール・能楽堂）

冬月能、伝統芸能シリーズ「琉球舞踊への誘い」（コンサートホール・能楽堂）

ほか

2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業（定款第4条第2号事業）

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

(1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

事業数 23 事業

とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）

とよた演劇ファクトリー（文化事業課、市民文化会館）

舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）

パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）

能・狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）

歌舞伎伝承館歌舞伎事業（歌舞伎伝承館） ほか

(2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

事業数 7 事業

おいでんアート体験フェア（文化事業課）
文化活動者派遣事業（文化事業課、市民文化会館）
パイプオルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）
能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂） ほか

（３）文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

事業数 ３事業

小倉百人一首競技かるた第 63 回全日本選手権大会（文化事業課）
とよた将棋フェスタ（文化事業課）
第 45 回とよた囲碁まつり（文化事業課）

３ 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第 4 条第 3 号事業）

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰しました。また、文化団体等への助成を行うことによって団体活動の活性化に取り組みました。

（１）地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

事業数 １事業

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

（２）地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

事業数 ３事業

とよたデカスプロジェクト（文化事業課）
市民文化活動助成事業（文化事業課）
イルミネーションストーリー in とよた（文化事業課）

４ 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第 4 条第 4 号事業）

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及に取り組みました。

（１）地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業

事業数 １事業

とよた定点観測（市民文化会館）

（２）地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

事業数 ３事業

動画配信事業「文化チャンネル」（文化事業課）
文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）
文化情報広報・PR 事業（文化事業課）

5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためには、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、あわせて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供しました。

青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

事業数 59 事業

社会参加バンク、活動支援事業、若者応援事業、種まき事業、若者によるまちづくり提案事業、サークル・グループ文化祭（ほか（青少年センター）
六所山で泊まろう、親子自然体験塾、家族で六所山 day、保護者のための野外活動体験会、小中学校等の野外活動の直接指導（ほか（総合野外センター）
いろいろプラスナトリウム、サイエンスセミナー、自然科学体験教室、レッツ・エンジョイ・サイエンス（ほか（産業文化センター）

6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業（定款第4条第6号事業）

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し、活動の活性化をサポートしました。

（1）音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

豊田市青少年音楽活動実施事業

事業数 3 事業

豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）

豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）

豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）

（2）青少年団体の育成支援を行う事業

事業数 3 事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）

子ども会事務支援（青少年センター）

7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業

（定款第4条第7号事業）

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対

応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供しました。

(1) 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

事業数 268 事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むために必要な、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供しました。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供しました。

ア 地域住民の交流機会をコーディネートし、更に地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組

- ・旭 旭の魅力再発見 ～のろまい・会おまい・笑おまい 旭～
- ・藤岡 クリーン大作戦&チャレンジウォーク
- ・若林 若林来るくるサロン

イ これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開の支援と、地域の学びや交流の機会を創出

- ・猿投北 さつまいもづくりにチャレンジ
- ・猿投台 先生は杜若高生！～わくわくダンスにチャレンジ～
- ・末野原 すえのはら縁 joy サロン

ウ 事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的に関わる機会の提供

- ・足助 もち花づくりボランティア養成講座
- ・梅坪 うめつぼ広場 SP 2024
- ・豊南 Kids☆Room～みんなあつまれ！～

エ 国際理解・多文化共生に関する事業

- ・末野原 はじめてのハングル（語学・暮らし・文化理解）
- ・高橋 ほっとサロン「オータムコンサート」（アルパ演奏・歴史・文化）
- ・旭 旭の魅力発見「異文化交流会 インドネシアとベトナムを知ろう」
- ・稲武 わたしたちのお国じまん（文化・料理紹介と交流）
- ・保見 クリスマスマーケット

(2) とよたシニアアカデミー

事業数 3 事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境園芸学科、健康増進学科、文化工芸学科）、専門コース、はじめの一步講座

8 公益目的事業の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言、その他必要な支援を交流館が行いました。

（1）地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

地区コミュニティ会議事務局（交流館）

事業数 28 事業

地域住民が主体となって、住みよい地域社会の建設に向けた様々な活動を進める地区コミュニティ会議の事務局として、組織運営等に関する事務等、地区コミュニティ会議を側面から支援しました。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりに努めました。

（2）指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業 各指定管理施設の管理運営

施設数 50 施設

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進しました。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進しました。

（3）飲料水の販売に関する事業

自動販売機等による飲料水の販売

事業数 1 事業

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てました。

9 会議

(1) 評議員会

名 称	期 日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月25日	市民文化会館 会議室A	議案第1号 令和5年度公益財団法人豊田市文化振興財団決算について 議案第2号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について 議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事の選任について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規則の一部を改正する規則について 報告事項 令和5年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告について

(2) 理事会

名 称	期 日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月30日	市民文化会館 会議室A	議案第1号 令和5年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告及び決算について 議案第2号 令和6年6月定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について 報告事項 理事長、副理事長及び専務理事の職務の執行状況について
12月臨時 理事会	12月20日	市民文化会館 多目的ホール	議案第3号 令和6年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団組織規則の一部を改正する規則について 議案第5号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第6号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第7号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第8号 役員等賠償責任保険契約の決定について 報告事項 理事長、副理事長及び専務理事の職務の執行状況について

3月定時 理事会	3月25日	市民文化会館 多目的ホール	議案第9号 令和6年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について 議案第10号 令和7年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第11号 令和7年度公益財団法人豊田市文化振興財団表彰について 議案第12号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について 議案第13号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第14号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第15号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第16号 公益財団法人豊田市文化振興財団旅費規則の一部を改正する規則について 議案第17号 重要な職員の選任及び解任について
-------------	-------	------------------	---

(3) 監事会

名 称	期 日	会 場	内 容
監事会	5月16日	市民文化会館 会議室A	令和5年度業務及び会計監査

(4) 表彰審査会

名 称	期 日	会 場	内 容
表彰審査会	3月7日	市民文化会館 展示室C・D	令和7年度文化表彰、青少年表彰、地域表彰及び特別表彰の選考について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月21日	市民文化会館 会議室A	令和5年度事業報告について 令和6年度事業計画について 令和6年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	9月3日		令和6年度前期モニタリング報告について 令和7年度事業計画(案)について ほか
第3回 文化振興委員会	2月18日		令和6年度後期モニタリング報告について 令和6年度事業報告について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月26日	青少年センター 会議室A	令和5年度事業報告について 令和6年度事業計画について 令和6年度モニタリング事業について 令和6年度青少年表彰について ほか
第2回 青少年育成 委員会	10月5日		令和6年度モニタリング事業の評価について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月16日		令和6年度モニタリング事業の評価について 令和7年度事業計画(案)について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	6月27日	コンサートホール 多目的ルーム	令和7年度基本方針について 令和7年度事業計画について ほか
第2回 企画運営委員会	9月10日		令和7年度事業計画について ほか
第3回 企画運営委員会	3月5日	コンサートホール リハーサル室	令和6年度事業報告・総括について 令和7年度事業計画について ほか

Ⅲ 令和6年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課

子どもから高齢者まで幅広い世代が文化芸術に親しみ、積極的に鑑賞や創作活動を行うことで、地域や人の魅力に触れ、心豊かで潤いのある暮らしの実現をお手伝いしました。

また、市民、文化団体、アーティスト及び各種団体などとの連携と共働により、文化芸術の力が社会の多様な場で生かされた、生き生きとしたまちづくりの実現を目指して様々な文化事業を展開しました。

(1) 事業

「文化芸術に触れる機会を提供する事業」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」及び「市民の文化活動や交流と地域創生を推進する事業」の3つを重点施策として文化事業を推進しました。

文化活動者の発掘・人材育成と裾野拡大を目指す「とよた市民アートプロジェクト」や「演劇ファクトリー」など市民の主体的活動を支援し展開しました。

また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、「おいでんアート体験フェア」及び学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続しました。

(2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
杉山タカ子豊田芸術選奨受賞記念展	5月29日 ～6月2日	860人	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催した。	博物館等の展示 自主
農村舞台アートプロジェクト2024	9月21日	86人	農村舞台を会場として、ライブ公演を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図った(市民文化会館と連携)。	自主公演 自主
県文連美術展	11月19日 ～24日	出品6人	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図った。	博物館等の展示 自主

【隔年開催】 西三河文協美術展	9月18日 ～23日	出品 17 人	碧南市で開催する県文化協会連 合会西三河部主催の美術展に財 団加盟文化団体から作品を募集 し出展した。	博物館等 の展示	自主
とよた演劇祭	11月30日 12月1日	72 人	演劇アカデミー及び演劇ファク トリー修了生を中心に、市民が運 営する演劇祭を開催した。	自主公演	自主
とよた こども創造劇場	5月～11月	参加者 延べ 1,342 人 公演 615 人	表現力を培う演劇により青少年 の健全育成を図るとともに、子ど もによる演劇公演を開催した。	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバ ル 2024	11月3日	1,200 人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校 と高校吹奏楽部の演奏会を開催し た。	自主公演	共催
県文連芸能大会	10月6日	出演 1 団体	西三河地区の文化協会と合同で、 岡崎市で舞台芸能祭を開催し、市 内の愛好者の親睦と活動の活性 化を図った。	自主公演	自主
毎日書道展第 75 回記 念毎日現代書巡回展 豊田展	10月23日 ～27日	2,245 人	毎日書道展記念展の豊田市民文 化会館、美術館ギャラリーでの開 催の支援を行った。	博物館等 の展示	自主
村山哲豊田芸術選奨 受賞記念展 準備	通年	—	令和 7 年度に開催する豊田芸術 選奨受賞記念展の準備を行った。	博物館等 の展示	自主

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	27 校 3,130 人	小中学校等へ出向き、文化活動者 のワークショップを行い、児童・ 生徒が文化芸術に出会う機会を 提供した。学校教育の総合学習に 寄与した（市民文化会館と連携）。	体験活動 等 共催

とよた市民アートプロジェクト	通年	イベント参加者 及び事業運営関 連人数及びア ートプログラム関 覧人数 17,291 人	アートイベントを市民主導で作り上げることきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図った。	講座、 セミナー、 育成	共催
とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者 延べ 1,116 人 公演 161 人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催した(市民文化会館と連携)。	講座、 セミナー、 育成	共催
小倉百人一首競技かるた第63回全日本選手権大会	4月28日	622 人	名人戦及び選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を開催するとともに、かるたに親しんでもらえるワークショップを開催した(全日本かるた協会と共催)。	競技会	共催
とよた将棋フェスタ	6月22日	266 人	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供した。	競技会	共催
秋季市民茶会	11月17日	354 人	市民が気軽に茶の湯に親しめるよう初心者向けのレクチャー付きの茶会を開催した。	体験活動 等	共催
第45回 とよた囲碁まつり	2月16日	95 人	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供した。	競技会	共催
おいでんアート体験フェア	2月23日	延べ 3,129 人	文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけづくりを行った。	体験活動 等	共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
市民文化活動 助成事業	通年	11 事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進した。	助成 (応募型) 自主
イルミネーションストリー in とよた	11月21日 ～1月13日	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行った。	助成 自主
令和6年度豊田市 文化振興財団大会	6月2日	608 人	財団の基本方針を内外に示すとともに、文化振興、青少年健全育成及び地域貢献に業績を挙げた功労者を表彰した。	表彰、 コンクール 自主
とよた デカスプロジェクト	通年	8 事業 966 人	アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって市民の主体的な取組を支援した。	助成 (応募型) 共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
文化情報 広報・PR事業	通年	—	ウェブサイト、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)、インスタグラムなどにより、実施事業のPRや進捗・結果報告など情報の提供を行った。	調査、 資料収集 自主
動画配信事業 「文化チャンネル」	通年	年9番組	ユーチューブによる動画配信サービスにより、市内の文化情報及び文化活動者等の情報を提供した。	調査、 資料収集 自主
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	季刊発行 各5,000部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行った。	調査、 資料収集 自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市少年少女合唱団運営	通年	団員活動数 延べ 5,333人 定期公演 1,035人	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図った。	体験活動等 共催
豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	団員活動数 延べ 7,688人 定期公演 1,224人	定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図った。	体験活動等 共催

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行った。	— 自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会の開催を支援した。	— 自主
音楽練習場運営事業	通年	6団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行った。	— 自主
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月18日 5月29日	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援の事務を行った。	— 自主

合 計

事業総合計	31事業	49,461人	
-------	------	---------	--

2 市民文化会館

豊田市の文化芸術の拠点施設の一つとして、文化によるまちづくりに貢献する施設運営と、市民が心豊かな生活が送れるよう、気軽に文化芸術に触れられる機会の提供や、主体的な文化芸術活動の支援など、文化によるにぎわいを創出する施設の活用を運営の両輪に据えた施設であるよう努めました。

令和5年に新設された多目的ホール・展示室C・展示室Dの運用方法を確立し、二階の高い施設の利用の平準化を図りました。また、館内のカフェと連携した事業や施設の特異な機能や職員の技能を活かした事業を開催し、新たな利用者層の創出につなげました。

更に、既存施設の運用を振り返り、より「安全」・「安心」・「快適」で「市民に愛される」施設づくりに注力しました。

(1) 事業

限られた予算を活用し、収益の確保を優先しつつ「宝塚歌劇団」「劇団四季」「DRUM TAO」「恐竜ラボ」「キーウ・クラシックバレエ」などの公演を行い、市民が様々な文化芸術に触れる機会を提供しました。

落語文化を継承する「とよた寄席」、こども食堂ネットワークを支援する「フードパントリー」事業を展開しました。

個人・団体からの寄付を子どもたちの芸術鑑賞機会に結ぶ「こどもアート体験支援プロジェクト」、地元作家との共働による「歳末チャリティー作品展」、地元作家を応援する「豊田市民アート展」など多方面の支援事業を行いました。

施設の理解を深め、利用促進を図る「舞台お困りごと相談窓口」を開催しました。更に、施設に繰り返し訪れるファン層の新規開拓に向けた「げきじょうたんけんツアー」を開催しました。

また、カフェ併設のフリースペース（つながりリビング）を活用し、施設利用者や地域住民が自由に交流することのできる場の提供や、カフェを訪れる客層を新規の利用者層にすべく「つながりリビング事業」を行いました。

(2) 施設運営

職員の意識・能力・専門性を高め、簡潔な手続きで、公平公正な運営基準の下、利用者の意見・要望の把握に努め、スピード感を持った対応で、より親しまれる施設運営を目指して尽力しました。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設を目標とし、設備点検の励行、異常の早期発見、早期処置、早期の対策依頼など、改善時間の短縮を図り、利用者・来館者への影響の拡大防止に努めました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【一般向け事業】 宝塚歌劇団公演	5月1日	3,400人	宝塚歌劇団(雪組)の全国公演。コロナ禍による延期を経て令和元年以来の開催となった。	主催公演 自主
【子ども向け事業】 恐竜ラボ	12月14日 ・15日	2,396人	子どもにとって憧れの「恐竜」がステージ上を所狭しと暴れまわる迫力のステージライブショー。リアルな恐竜ロボットと恐竜博士の解説で魅了した。	主催公演 自主
【地域活性化事業】 農村舞台アートプロジェクト2024	9月21日	86人	農村舞台を会場として、ライブショーを開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図った(文化事業課と連携)。	自主公演 自主
【親子向け事業】 劇団四季公演	7月21日	1,283人	小学6年生を対象とした「こころの劇場」を親子対象に公開公演した。ミュージカルを通じて親子で過ごす時間を提供した。	主催公演 自主
【一般向け事業】 DRUM TAO	10月26日	790人	和太鼓を中心に日本の伝統楽器を最新の音楽パフォーマンスで表現する「THE 日本エンターテイメント」。世界ツアーも行う和太鼓集団を豊田市で堪能する機会となった。	主催公演 自主
【一般向け事業】 キーウ・クラシック バレエ公演	11月22日	503人	チャイコフスキー作曲のバレエ作品の上演。ウクライナバレエ団の若手ダンサーの参加による全国公演を行った。	主催公演 自主
【社会包摂事業】 第35回歳末チャリティー作品展	12月21日 ・22日	980人	文化団体の協力を得てアート作品の提供を受け、作品のオークションと販売で得られた収益を福祉関係団体に寄附した。	博物館等の展示 自主
【演芸・芸能事業】 とよた寄席	12月21日	400人	人気落語家による落語会。市内の落語愛好団体と共働で開催する。	主催公演 自主

【地域作家支援事業】 豊田市民アート展	前期 5月30日 ～6月2日 後期 6月6日 ～9日	1,587人	文化団体の交流・作品展示の機会創出として、文化振興財団大会に合わせて開催した。来場する多くの市民が鑑賞する機会になった。	博物館等の展示	共催
【協力事業】 こころの劇場	7月22日	—	豊田市と劇団四季が小学6年生を無料招待するファミリーミュージカル公演を開催会場として支援した。	主催公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【鑑賞機会創出事業】 とよた☆こどもアート 体験支援プロジェクト	通年	—	企業・団体・個人の協力のもと、文化会館事業のチケットを市内の親子にプレゼントし、文化芸術の鑑賞機会を通じて親子の時間を提供した。	講座、 セミナー、 育成 自主
【施設利用促進事業】 舞台お困りごと相談 窓口	通年	82人	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催した。	講座、 セミナー、 育成 自主
【施設利用促進事業】 げきじょうたんけん ツアー	8月18日 12月22日	132人	文化会館のファン層の拡大を目的に、親子で参加する「施設のうらがわ」を巡るミステリーツアーを開催した。	講座、 セミナー、 育成 自主
【市民交流事業】 つながりびんぐ事業	通年	延べ 3,489人	館内カフェ隣接のつながりびんぐを活用し、交流を創出するワークショップや展覧会、ミニコンサート他を開催した。	講座、 セミナー、 育成・ 体験活動 等 自主
【アウトリーチ事業】 文化活動者派遣事業	通年	27校 3,130人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供した。学校教育の総合学習に寄与した（文化事業課と連携）。	体験活動 等 共催
【舞台芸術人材育成・創造事業】 とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者 延べ 1,116人 公演 161人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催した（文化事業課と連携）。	講座、 セミナー、 育成 共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域記録事業】 とよた定点観測	4月1日	—	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録した。	調査、 資料収集 自主

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域活動支援事業】 こども食堂フードパントリー事業	通年	—	施設の遊休空間を市内こども食堂に提供される食材の一時保存場所として活用し、とよたこども食堂ネットワークの活動を支援した。	— 自主

合 計

事業総合計	18事業	19,535人	
-------	------	---------	--

(4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	186	107,821	演奏会、講演会、研究大会等
小ホール	222	37,155	ピアノ発表会、講演会等
多目的ホール	227	12,032	演劇公演、合唱発表会、研修会等
展示室 A	211	45,497	絵画・彫塑・書道等作品展、花展等
展示室 B	208	27,099	〃
展示室 C	184	13,923	絵画・彫塑・書道等作品展、デッサン等
展示室 D	156	12,812	〃
リハーサル室・練習室	1,053	36,682	音楽・舞踊等練習
会議室・和室	514	8,012	茶華道練習、会議等
計	2,961	301,033	

3 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」及び「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

(1) 事業

大型改修工事に伴う長期休館を見据え、例年以上に華やかで充実した公演を企画・実施しました。

お客様の多様な期待に応えるべく、国内外の一流の芸術家による公演や親しみやすい公演のバランスを意識し、独自性の高い事業の企画、施設の特徴を生かした発信性の高い事業を行いました。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しみ、自らも活動できる機会を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献しました。

(2) 施設運営

“安心”して施設を利用できるよう、常に徹底した感染症対策を実践しました。

市民の文化活動の持続と促進を図るため、施設情報発信の充実とホームページやLINE(ライン)を活用した入手方法の多様化に努め、利用手続や利用方法において利用者目線に立った丁寧な助言・指導を行いました。

また、大型改修工事の実施に向けて、利用者の意見、長期的な施設の保全について継続的に提案・要望し、より使いやすい安全で快適な施設運営の実現に努めました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
ロビー・コンサート／ 出前コンサート	通年 (年 29 回)	3,219 人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催した。参考館ロビー、市役所ロビー及び市内各施設への出前コンサートを開催した。	自主公演 共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年 10 回)	1,672 人	演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏等を行った。プロの能楽師によるワークショップも開催した。	自主公演 共催

かーるクラシック	通年 (年7回)	4,230 人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ 60 分のコンサートを開催した。100 分のスペシャル版も企画・開催した。	自主公演	共催
0 歳からのパイプオルガン・コンサート	4 月 27 日	625 人	0 歳児から親子で楽しめるパイプオルガンのコンサートを開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
吉田兄弟 デビュー 25 周年ツアー	5 月 4 日	598 人	津軽三味線デュオ、吉田兄弟による都道府県ツアーを開催した (ジーコーポレーションと共催)。	自主公演	共催
さつき能	5 月 11 日	213 人	能「雲林院」宇高竜成／狂言「菊の花」佐藤友彦による公演を開催した。イヤホンガイド付き	自主公演	共催
北村英治プレミアム ジャズコンサート	5 月 18 日	704 人	名実ともに日本のジャズ界をリードしてきた巨匠、名プレイヤー北村英治率いるカルテットの公演を開催した。	主催公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.17 「カジュアル」	6 月 1 日	453 人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催し、ルロイ・アンダーソンを取り上げた (名フィルと共催)。	自主公演	共催
オペラ・シネマ 「MET ライブビューイング」ばらの騎士」	6 月 15 日	145 人	世界最高峰のメトロポリタン・オペラを、大画面と 5. 1 c h サラウンドで観るシネマ企画を開催した。	主催公演	共催
納涼能	6 月 23 日	266 人	能「砧」中村邦生／狂言「秀句傘」山本則重による公演を開催した。	自主公演	共催
ウィーン・ベルリン 室内楽シリーズ (2 回公演)	6 月 30 日	488 人	ウィーンフィルの元コンサートマスター ライナー・キュッヒルの公演を開催した。	自主公演	共催
	2 月 11 日	552 人	ホルンの神童として名高いラデク・バボラークのコンサートを開催した。	自主公演	共催
親子で楽しむ名フィルコンサート	7 月 13 日	584 人	市内企業等の協賛を募り、名フィルによる、親子で楽しめる演奏会を開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催

伝統芸能シリーズ 49 「琉球舞踊への誘い」	7月20日	348人	琉球舞踊では初の人間国宝認定を受けた志田房子らによる公演を開催した。	自主公演	共催
務川慧悟 ピアノ・リサイタル 2024	8月16日	932人	愛知県出身のピアニスト、務川慧悟によるバロックから現代曲までの多彩なプログラムのコンサートを開催した（東海テレビと共催）。	自主公演	共催
わくわく能楽体験	8月24日	286人	4歳から参加できる能楽のワークショップと鑑賞をセットにしたイベントを開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
狂言づくし	9月8日	304人	茂山千五郎家による狂言3本「膏藥煉」「寝音曲」「朝比奈」の公演を開催した。	自主公演	共催
第26回豊田市民クラシック・コンサート	9月14日 ～16日	2,148人	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催した。	自主公演	共催
ベルリン・バロック・ソリスト with 榎本大進	9月28日	945人	ベルリン・フィルが誇るアンサンブルに榎本大進を迎えた公演を開催した。	主催公演	共催
田中彩子 ソプラノ・リサイタル	10月5日	800人	超高音域を持つハイコロラトゥーラの歌手として、近年人気のソプラノ歌手の公演を開催した（東海テレビと共催）。	主催公演	共催
豊田市能楽堂 特別公演	10月12日	272人	能「源氏供養 真之舞入」武田孝史／狂言「樋の酒」野村又三郎による公演を開催した。	自主公演	共催
シュテファン・テミング in 能楽堂	10月14日	283人	リコーダー界屈指のヴィルトゥオーゾが縦横無尽に演奏する公演を開催した。	主催公演	共催
ザ・キングズ・シンガーズ	10月20日	597人	世界最高の男声ヴォーカルグループによるコンサートを開催した。	主催公演	共催
ルドガー・ローマン パイプオルガン・リサイタル	11月10日	297人	ドイツオルガン界が誇る巨匠として数々の国際コンクール審査員を務めるルドガー・ローマンのコンサートを開催した。	自主公演	共催

オーケストラ・アンサンブル金沢 能登半島地震 復興応援コンサート	11月21日	307人	能登半島地震を受け、オーケストラ・アンサンブル金沢による復興応援コンサートを開催した（石川県音楽文化振興事業団と共催）。	自主公演	共催
第27回 豊田市民演能会	11月30日・12月1日	292人	能楽愛好家に発表の場を提供する、市民参加型事業を開催した。	自主公演	共催
辻井伸行 ピアノ・リサイタル	12月8日	970人	名実共に日本を代表するピアニストとなった辻井伸行によるコンサートを開催した（東海テレビと共催）。	主催公演	共催
コンサートホール・フェスティバル	12月15日	491人	コンサートホール全館を公開し、親子向けのワークショップ・楽器体験・演奏会を開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
ザー・アンドラーシュ・シフ ピアノ・リサイタル	12月19日	900人	ハンガリー出身、現代最高の巨匠ピアニストによるコンサートを開催した。	主催公演	共催
冬月能	12月22日	420人	能「大会」山井綱雄／朗読「鳶のおんがえし」デーモン閣下による公演を開催した。	自主公演	共催
ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラ ニューイヤー・コンサート	1月10日	600人	音楽の都ウィーンを代表するオーケストラの優美な音色や美しい歌声とダンスで、観ても聴いても楽しめるコンサートを開催した。	主催公演	共催
新春能	1月18日	271人	能「小鍛冶」坂真太郎／狂言「三本柱」三宅右近による公演を開催した。	自主公演	共催
オペラを知らぬはもったいない！！	1月19日	357人	作曲家でありピアニストの加藤昌則氏による解説付きコンサートを開催した。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.18 「名曲」	2月1日	908人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催した。豊田市ジュニアオーケストラとの共演企画も実施した（名フィルと共催）。	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ 50 「寄席への招待」	2月9日	376人	落語、紙切り、粹曲など多彩な芸能が披露された寄席の一部を紹介する公演を開催した。	自主公演	共催

ケルン・ギュルツェニ ヒ管弦楽団	2月15日	827人	ドイツ・ケルンを拠点とする名 門オーケストラによるコンサ ートを開催した。	主催公演	共催
第28回 とよたフレッシュコ ンサート	2月22日	226人	令和4年度から令和6年度ま でに音楽専攻の大学等を卒業 した新人演奏家によるコンサ ートを開催した。	自主公演	共催
やよい能	3月16日	318人	能「山姥」観世鍔之丞／狂言「鐘 の音」野村万蔵による公演を開 催した。	自主公演	共催
小中学生のための 能・狂言鑑賞会	3月22日	173人	小中学生を中心とした、能・狂 言の入門鑑賞会を開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
オルガン演奏体験講 座	8月27日 10月18日 ・19日	42人	コンサートホールのオルガン を実際に演奏する体験講座を 開催した。また小学生向けに小 型サイズのポジティブオルガ ンの体験会を行った。	体験活動等 共催
能楽入門講座	1月14日 ～3月11日	15人	狂言の体験習得講座を開催し た。	体験活動等 共催
能・狂言が見たくなる 講座	7月6日 8月31日 11月6日 2月23日	551人	様々な視点から能・狂言の魅力 に迫る講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成 共催
パイプオルガンを楽 しむための講座	9月12日 10月10日 3月13日	490人	オルガンへの興味を深め、より 楽しんでもらうための映像と 演奏を交えた講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成 共催
ふらっと能楽堂	8月4日 2月2日	291人	能楽・伝統芸能に親しむための 初級者向け講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成 共催
ふらふらっと能楽堂	11月23日 1月26日	339人	能舞台を自由に見学できる無 料開放日を設け、誰でも気軽 に能楽堂を楽しめる事業を開 催した。	体験活動等 共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【豊田市青少年音楽活動実施事業】 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員活動数 延べ 2,138 人 定期公演 1,258 人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を通じて、豊かな情操を養うとともに、青少年の健全育成を図った。	体験活動等 共催

合 計

事業総合計	45 事業	33,521 人	
-------	-------	----------	--

(4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	185	49,877	コンサート等
能楽堂	79	10,087	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	149	4,839	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	252	3,922	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	665	68,725	

4 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むよう事業を展開しました。

あわせて、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場としての機能を果たしました。

(1) 事業

農村歌舞伎をより身近に感じられるよう、市内の交流館と連携し、歌舞伎出前講座や歌舞伎についての紹介・展示などのロビー展を実施しました。

また、市内に点在する3つの歌舞伎保存団体の情報交換の場としての機能を担い、それぞれの活動の活性化と連携に寄与しました。

新しく開館した、博物館とコラボ事業を実施し、農村歌舞伎の魅力と歌舞伎伝承館のPR活動に努めました。

(2) 施設運営

小原交流館との施設相互利用を含め、利用者の皆様が安全・安心・快適に利用していただけるよう効率的な管理運営に努めました。

また、市内農村歌舞伎情報等の案内、施設や展示物の説明等、利用者サービスの向上に努めました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識の普及を図るため】					事業区分
事業名	期日	人数	内 容		
豊田市歌舞伎伝承館クイズに挑戦	3月31日 ～5月6日	60人	伝承館を見学し、簡単なクイズに参加した方に、梅王丸のペンスタンドをプレゼント	講座、 セミナー、 育成	受託
出張ロビー展 (保見交流館)	4月25日 ～5月18日	2,720人	農村歌舞伎のPRパネル・舞台道具や台本等の展示	博物館等の 展示	受託
出前講座 (保見交流館)	5月18日	29人	農村歌舞伎の講話と、「白浪五人男」の実演映像の鑑賞	講座、 セミナー、 育成	受託
農村歌舞伎PR おひねりづくり体験	5月26日	400人	小原歌舞伎五月公演時に「おひねりづくり体験」ブースを出展した（小原歌舞伎保存会と共催）	講座、 セミナー、 育成	受託

出張ロビー展 (若林交流館)	5月30日 ～6月19日	204人	農村歌舞伎のPRパネル・舞台 道具や台本等の展示	博物館等の 展示	受託
出前講座 (若林交流館)	6月19日	45人	歌舞伎の演目「白浪五人男」の 所作や台詞の体験	講座、 セミナー、 育成	受託
豊田市農村歌舞伎団 体の紹介展示	5月24日 ～7月6日	665人	豊田市で活躍している3団体 紹介パネルのロビー展示	博物館等の 展示	受託
農村歌舞伎PR 梅王丸小物入れづく り体験	7月6日	173人	小原交流館講座「チーム晴地舞 IN 小原よさこい演舞」開催時に 「梅王丸小物入れづくり体験」 ブースを出展した	講座、 セミナー、 育成	受託
出張ロビー展 (井郷交流館)	10月10日 ～11月10日	630人	農村歌舞伎のPRパネル・舞台 道具や台本等の展示	博物館等の 展示	受託
出前講座 (井郷交流館)	11月10日	14人	歌舞伎の演目「白浪五人男」の 所作や台詞の体験	講座、 セミナー、 育成	受託
ようこそ地歌舞伎の 世界へ IN 豊田市博物 館	1月26日	525人	「白浪五人男」の実演、演目体 験、展示、ワークショップ他	講座、 セミナー、 育成・ 博物館等の 展示	受託
出張ロビー展 (末野原交流館)	1月29日 ～2月18日	1,151人	農村歌舞伎のPRパネル・舞台 道具や台本等の展示	博物館等の 展示	受託
出前講座 (末野原交流館)	2月18日	68人	歌舞伎の演目「白浪五人男」の 所作や台詞の体験	講座、 セミナー、 育成	受託

合 計

事業総合計	13事業	6,684人	
-------	------	--------	--

(4) 利用実績

内 容	件 数	人 数	利 用 内 容
利用件数	44	—	特定団体利用件数
入館者数	—	6,385	事業参加者、企画展・常設展見学者等

5 青少年センター

令和4年度に見直しを実施した事業が3年目を迎え、4年目以降へ発展的に繋げるための総括を実施しました。

外部団体や民間事業者との共働など、これまで培ってきた当センターのネットワークを駆使し、様々なステークホルダーや豊田市の部署等と連携を強化することで、若者支援のハブ機能を担う施設を目指し、若者の幸福や成長を追求しました。そのため、若者の社会参加や課題解決に向けた取組を支援し、若者や活動団体の積極的な自主活動を促進しました。

また、青少年育成委員会の事業評価や利用者、参加者及び社会的な各ニーズ並びにSDGsの達成目標を意識した施設運営に努め、公共施設の社会的使命を追求しました。

(1) 事業

【若者の社会参加の促進】

若者が社会に関わる意識を育てるための事業を段階的かつ幅広く展開しました。

20代・30代の若者には自らの技量を使い自らの意思で挑戦する「まちづくり提案事業」や「サークル・グループ文化祭」、積極的に社会に関わる世代形成のため「学生交流塾」「若者倶楽部」の事業を実施しました。また、高校生・大学生が社会に接する機会としてボランティア事業を実施しました。

【若者の自立支援】

教育格差による貧困の連鎖解消を目指す学習支援事業を愛知県教育委員会と連携して継続実施しました。また、県との連携がない期間にも同様の学習支援事業を自主開催し、切れ目ない学習支援を実現しました。さらに若者の社会的自立を促す事業、若者たちの自主的な活動を幅広くPRする事業の支援を行いました。

【居場所づくり】

令和5年度末に改修されたサロンや従来からの施設を活用し、個人単位の自主学習や自主練習、仲間同士の親睦など様々な若者のニーズに応えるためにLINEを使った個人登録を推奨し、登録者に対してSNSで施設情報を素早く配信するなど利用者の満足度向上を目指しました。

【情報発信】

ボランティアの募集や各種イベント・事業・フリー開放（空き部屋活用）など、若者に有益な情報をSNS、メールマガジン及びホームページを使って配信しました。また、SNSで青少年センターの日常の様子を随時配信するなど、利用者に一層施設に対する親近感を抱かせる試みも行いました。

(2) 施設運営

自主定期点検マニュアルに基づいた施設管理をはじめ、公共施設に必要な訓練の実施、施設使用料の市外倍額やキャッシュレス決済への素早い適応、利用者二

ーズを把握する利用者懇談会・アンケートの実施など、常に安全・安心・快適な利用環境の提供を目指し、効率的な管理運営でサービスの向上に努めました。また、災害や事故に備えた危機管理意識を持ち、異常の早期発見・早期対処など予防保全に努めるなど、日常管理の積み重ねを安定的で使いやすい施設運営につなげました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市等から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【社会参加】 インターンシップ事業	夏期・春期	延べ 109人	豊田市及び近郊の高校・大学と連携し、就業体験等を通じて働くことや公共施設等への理解を深めるサポートを行った。	体験活動等 自主
【社会参加】 若者倶楽部	通年	延べ 299人	大学生世代以上の若者が集まり、まちづくり等の社会参加型事業の担い手として活躍する機会を提供した。	講座、 セミナー、 育成 共催
【社会参加】 学生交流塾	通年	延べ 608人	高校生以上の学生、生徒が学校や学年の垣根を越えて集い、柔軟な発想と軽快なフットワークとチームワークで「まちづくり」、「ボランティア」、「企業コラボ」等の活動を展開し、学生同士の交流を図った。	体験活動等 共催
【社会参加】 社会参加バンク	通年	登録者数 385人	ボランティアや地域イベントのお手伝い等を希望する若者と若者の力を求める団体をつなぎ、若者の社会参加を促進した。 (参加者 59人)	体験活動等 共催
【社会参加】 活動支援事業	通年	延べ 4,841人	青少年団体、若者グループ、高校・大学のゼミ活動・クラブ活動等で、サロン等を活用して自己表現する機会を提供した。	体験活動等 共催
【自立支援】 若者応援事業	通年	延べ 179人	未婚晩婚化やキャリア教育等若者の社会的課題の解決を図り、自立を促す事業を実施した。今年度より SNS を活用した企業と若者をつなげるキャリア教育も取り入れた。	講座、 セミナー、 育成 共催

【情報発信】 とよた若者応援ネット 『プラス』	通年	—	LINE を活用した個人登録者の登録データと SNS、メールマガジンを活用し、イベント情報、ボランティア情報、婚活情報等、青少年に有益な情報を数多く配信した。	その他	共催
【社会参加】 若者によるまちづくり 提案事業「WAKATTE」	5月～2月	延べ 312 人	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等の提案を募集した。審査を行い、2組の提案を採択した。	体験活動 等	共催
【社会参加】 高校生 ボランティアスクール	5月～3月	延べ 622 人	西三北地区公立高校及び市内私立高校と連携し、高校生がボランティア活動を行う機会を提供し、高校生の社会参加を促した。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 学生によるまちづくり 提案事業	6月～2月	延べ 382 人	学生がまちづくりに関する考え方や手法を学び、企画提案から実現への取組を伴走支援した。	講座、 セミナー、 育成	共催
【居場所づくり】 種まき事業	10月19日 11月9日 12月22日 1月26日	延べ 67 人	仲間づくり等若者に関する様々な講座・イベントを開催し、青少年センターを活動拠点として PR した。(季節の和菓子作り・マグカップ作り&本格コーヒー体験・ハンドクリーム作り)	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 サークル・グループ 文化祭	1月19日	延べ 1,518 人	青少年団体が組織する実行委員会が企画運営し、日頃の活動を広く市民へ PR し、新規団体及び新メンバーの獲得につなげる機会とし、近隣大学・高校等の若者にも広く参加を呼びかけ、利用促進の機会とした。	体験活動 等	共催
【自立支援】 若者未来塾（若者・外国人未来応援事業）	通年 毎週水金曜 隔週土曜	延べ 530 人	学力格差による貧困の解消につなげるための学習支援事業を実施した。高等学校卒業程度認定取得を目指した支援を行うとともに、成績不振の中高校生への支援も行った。	講座、 セミナー、 育成	受託
【居場所づくり】 学習・卓球等若者 開放事業	通年	延べ 11,021 人	青少年に居場所を提供する事業を実施した。空き室を自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習、仲間同士の親睦の場として活用するほか、定期的に卓球器具の貸出し（卓球開放）を行い憩いの機会を提供した。	施設の貸 与	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年団体 傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を支援するための互助会組織。 団体活動中に不慮の事故に遭いけがを負った場合の傷害見舞金の支給。被保険者の過失による活動中の死傷事故及び第三者の財物の損害に対する賠償保険金の支給事業を実施した。 ※会員 33,426 人	その他 自主
豊田市文化振興財団 大会（青少年表彰）	6月	—	青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰を行った。	その他 自主
レクリエーション 団体指導者派遣	通年	—	①レクリエーション指導者団体の情報交換（定例会）を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行った。 ②青少年サークルをふれあいまつり等地域行事に派遣し、地域活動に若者の力を導入した。 ※①②計 82 回	相談・助言 共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与した。	相談・助言 受託

合 計

事業総合計	18事業	20,873人	
-------	------	---------	--

（４）利用実績

青少年センター

施設名	件数	人数	利用内容
会議室・音楽室 ・軽運動室 等	7,553	70,267	会議・研修・バンド練習・ダンス 等

その他

施設名	件数	人数	利用内容
サロン・若者ルーム 等	—	34,142	居場所等

総合計

総合計	7,553	104,409	
-----	-------	---------	--

6 総合野外センター

六所山とその周辺の自然環境の中で、キャンプ、ハイキングそして自然観察などの野外活動を通し、体験、学び、気づきの機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めました。

小中学校、青少年団体をはじめ、家族や小グループにも気軽に六所の自然に親しむことができるよう、わかりやすく、安全で使いやすい施設を整備し、安心と達成感そして幸福感のある施設利用を提供しました。

また、豊田市青少年育成施設条例が改正され、それに伴い青少年団体の日帰り利用や家族利用に係る利用拡大を図りました。

(1) 事業

この施設の活動に精通した所員による事前打合せや直接指導を通して、教育課程に基づく小中学校の利用や、こども園、子ども会等の利用に込めた目的の達成を支援しました。

野外活動を通して自然環境と向き合うことで、それを理解して「自然との共生」の大切さを感じる体験と、そこにある困難に仲間と協力して対処し「生きる力」を身に付ける体験を実施しました。山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業展開をしました。

(2) 施設運営

熱中症、感染症といった近年高まった不安要素と従来からある野外活動の危険要素により、屋外での活動や集団での宿泊といった、施設利用をためらうケースが続いています。これらのマイナス要因への適切な対処を提案し、安心して施設を利用できる環境を整えました。

自然災害や老朽化により不安全、利用障害となる施設設備の営繕や保全作業に努め、安全で快適な施設利用を担保して、利用者の活動目的達成に貢献しました。

子ども、大人、障がいのある方、外国から来られた方等、あらゆる人が安心して楽しく利用できる施設を目指しました。

市の所管課をはじめ関連する主体との連携を密にし、“安全”、“安心”な野外活動施設を提供しました。また、これら関連主体や利用団体の意見を取り入れ、負担が少なく、より効果的な活動プログラムの開発・提案と、施設の更なる有効活用を進めました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
アウトリーチ講座 応援アウトドア	5月18日 5月27日 10月21日 12月8日	228人	他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣した。	体験活動等 自主
野外活動体験塾	中止	—	不登校やひきこもり、障がいのある青少年の支援団体や保護者グループの野外活動を支援する。	体験活動等 自主
体験学習講座 支援事業	中止	—	青少年健全育成を目的に、野外センターの自然や里山環境を生かした体験活動型の講座、研修会をサポートする。	体験活動等 自主
大学連携事業	9月15～16日 9月27～28日 10月2日 11月30日 ～12月1日 12月25日	50人	自然体験活動や社会教育士資格取得を目指す大学生の実習(県内の大学と共同事業)をサポートした。また実習で大学生が企画したイベントを、大学生と野外センターで共同開催した。	体験活動等 自主
六所山 キャンプクラブ	8月3～4日 3月21日	22人	中学生から大学生までを対象とした野外活動ステップアップ事業。登録キャンプスタッフとの交流・情報交換の場とした。キャンプ技術のレベルアップや指導者養成を実施した。	講座、 セミナー、 育成 自主
保護者のための 野外活動体験会	2月9日	3家族 13人	アウトドア初心者の保護者を対象とした機会の提供し、家族交流支援事業に向けての参加意欲や少年自然体験交流事業への理解を育む体験会を実施した。	体験活動等 自主
キャンプスタッフ プログラム研修会	8月7日 2月4日	12人	共催事業のサポートをする大学生を対象とし、特に安全面を重視した事前研修を行った。	講座、 セミナー、 育成 共催
ファミリーキャンプ	5月 8月 9月	54家族 212人	家族向けの施設開放事業として、フリーキャンプの場を提供した。	体験活動等 共催
キャンプスタッフ トレーニング キャンプ	5月12日 7月6～7日 10月5～6日 1月18～19日	83人	登録キャンプスタッフに必要な知識や技能の獲得、野外活動に対する意欲の向上、キャンプスタッフ間の連携を深める研修会を実施した。	講座、 セミナー、 育成 共催

六所であそぼう	4月27日 7月20日 10月20日 2月16日	183人	小学校低中学年を対象とした日帰り自然体験事業を実施した。	体験活動等	共催
家族で六所山 day	6月9日 11月10日 1月12日 3月8日	39 家族 141人	家族向けの日帰り自然体験事業として、家族で手軽に六所を楽しめるディキャンプを実施した。	体験活動等	共催
六所でキャンプ	5月25～26日 9月21～22日 12月14～15日	90人	キャンプ体験を通して、野外活動の楽しさや難しさに向き合いながら、自主性や協調性を育むため、小学校中学年から中学生までを対象とした、1泊2日の自然体験事業を実施した。	体験活動等	共催
親子自然体験塾	10月26～27日 12月21～22日	14 家族 56人	家族で同じテーマ（特に里山や自然に関する）に取り組むことで、家族の絆を深め、感動体験により、自然体験の有意性を体感する機会を提供した。	体験活動等	共催
野外活動体験会 ふらっと六所山	11月17日 3月2日	24組 83人	施設見学やプログラム体験を通して、青少年団体の指導者がプログラム立案の参考とし、本番の運営を安全でスムーズに行えるように、体験会を実施した。参加者の野外センターへの理解を深め、長期的な利用者増加につながるように努めた。	講座、 セミナー、 育成	共催
チャレンジキャンプ	8月16日 ～18日	24人	2泊3日のチャレンジに富んだプログラムにより、爽快感や達成感、仲間との連帯感を体感。野外活動への意欲を育むため、小学校中学年から中学生までに向けた、ステップアップ事業を実施した。	体験活動等	共催
【新規】 Enjoy! アウトドア	12月1日	11人	アウトドアを楽しむ機会や仲間との出会いを提供し、キャンプスタッフ(大学生)との世代交流を図るため、中学・高校生を対象とした、日帰り自然体験事業を実施した。	体験活動等	共催
キャンプ インストラクター 養成講習会	2月22日 ～24日	18人	愛知県キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者の養成講習会を実施した。	講座、 セミナー、 育成	共催
小中学校等 野外活動直接指導	通年	30,309人	こども園、小中学校、青少年団体等の活動支援として、専門知識を有した職員が直接指導を行った。	体験活動等	受託

合 計

事業総合計	16事業	31,535人	
-------	------	---------	--

(4) 利用実績

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
自然の家(※)	209	15,220	宿泊研修等
キャンプ場(※)	428	22,977	野外活動等
運動広場	24	6,492	軽スポーツ等
資料館	23	769	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	54	3,037	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	32	1,741	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	770	50,236	

(※) 豊田市青少年育成施設条例の改正（令和6年4月1日施行）により名称変更

7 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む）

市民の文化活動や中心市街地活性化に向けた取組などの多様な利用者ニーズに対応し、多機能な複合施設としての特色を踏まえた施設運営を目指しました。

また、建築物等適正管理マニュアルに基づく自主点検を定期的の実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努めました。更に施設の長寿命化・大規模改修工事計画に積極的に取り組み、市民にとって、より「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に注力しました。

「とよた科学体験館」は、市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年や高齢者までの多様な市民が気軽に科学に触れる機会拡充に努めました。教育的な事業のみならず、子どもの声を聴き、皆が体験することによって、誰もが新しい発見と驚きに出会い、日常の中で科学を楽しめる喜びの創出に取り組みました。

また、街中の文化的建造物（国の登録有形文化財）としての認知が高まった「喜楽亭」では、施設の特徴を生かした文化・伝統行事体験事業を実施しました。

（1）事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、多様な市民ニーズを考慮した多種多様な事業展開を図りました。

天文事業では、プラネタリウムで幅広い年代が楽しめる特別プログラムを随時投映し、宇宙や星空への興味関心を深めました。また、天体望遠鏡を使って街中で気軽に天体を観望する「街中の星見会（まちぼし）」などの開催により、新たな顧客開拓とリピーターの獲得に努めました。

サイエンス事業では、「サイエンススクール」などの事業を通して、関連団体との連携強化を図り、科学を身近に感じ楽しめるよう、最先端科学や注目度の高い分野の講師を招く「サイエンスセミナー」、地元企業の科学技術などを体験するワークショップ「レッツ・エンジョイ・サイエンス」を継続開催しました。

新規事業として、より館内で楽しめるよう展示に職員が生解説をする「発見科学コーナー」、サイエンスショーの後に実際に現象を体験する「みんなでサイエンスショー」を開催しました。

喜楽亭では、「喜楽亭茶会」など文化体験事業と地域や家庭での節句行事の意味を学び、飾りやお供えを体験し、人間愛や親子愛を育む「喜楽亭 五節供展」を開催しました。

（2）施設運営

各種入居団体による複数の公共機能を有した複合施設の建物設備全体を包括的に維持管理し、管理経費の節減を図るとともに、施設全体の連絡会議を定期的開催し、情報共有を図りました。また、大規模改修工事に向けて積極的な提案・調整に注力しました。更に中心市街地にある大型施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力を行いました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

ア 科学体験館事業

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
こども園アウトリーチ事業	通年	1,370 人	こども園に出向き、園児に科学の不思議をショー形式で紹介した。実験を通して楽しみながら科学への興味を深めた。	体験活動等 自主
ミニワークショップ	通年	19,166 人	短時間でできる科学的要素を取り入れた簡単な工作教室を開催した。	体験活動等 自主
自然科学体験教室	9月14日 ～15日	39 人	小学生親子を対象に、自然科学に対する知的好奇心や探求心を育むための宿泊観察教室を開催した。 ※親子 12 組（1泊2日）	体験活動等 自主
ものづくりフェスタ 2024	10月27日	172 人	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣とブースの出展協力をした。	体験活動等 自主
プラネタリウム投映事業	通年	52,839 人	星空解説による本物の星空へのいざないと、迫力のある全天周シミュレーション映像体験を通じて天文や宇宙への興味・関心を深めた。一般・団体・学習などのニーズに対応した解説や全天周番組投映、シミュレーション映像投映を開催した。	体験活動等 受託
サイエンスショー	通年	23,221 人	一般・団体向けに、実験によって科学の原理を紹介する実験ショーを開催した。	体験活動等 受託
ワークショップ	通年	311 人	主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催した。	講座、セミナー、育成 受託
サイエンススクール	通年	313 人	中学・高校の科学部等を対象にした学習会を開催し、その成果発表の場として、サイエンスショー発表会（カーニバル）を開催した。	講座、セミナー、育成 受託
展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催した。	体験活動等 受託

出前天体観測会	6月14日 8月16日 12月6日 2月14日	634人	小学校や交流館に出向き、天文の話や天体望遠鏡による観望会を開催した。 (天候不良のため6回中止)	体験活動等	受託
街中の星見会 「まちぼし」	4月13日 7月13日 8月10日 9月7日 10月12日 11月9日 12月7日 1月11日	534人	天体望遠鏡を使って街中でも気軽に観測できる月や惑星を見る観望会を開催した。 (天候不良のため2回中止)	体験活動等	受託
サイエンスクラブ 初級コース	6月1日 7月13日 9月7日 10月26日 11月30日 1月18日	288人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	6月15日 6月29日 9月14日 10月5日 11月23日 12月14日	144人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 初級コース	6月9日 7月14日 10月6日 11月17日 1月12日 2月9日	306人	小学校4年生から6年生までを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見付け方などを学ぶ講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 中級コース	6月16日 7月21日 9月8日 10月13日 12月8日 1月19日	120人	小学校5年生から中学生までを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
いろいろプラスネタ リウム	5月19日 11月3日 12月15日	589人	プラネタリウムならではのテーマやタイムリーな話題を取り上げ、幅広い年代向けにライブ感を生かした特別投映を開催した。	体験活動等	受託
サイエンステラス	8月24日 ～25日 11月20日 ～12月3日	158人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の科学的分野の活動紹介ブースを開設した。	体験活動等	受託
企画展	7月20日 ～9月1日 2月8日 ～3月2日	—	天文・サイエンス・ものづくりに関連した企画展を開催した。	体験活動等	受託

スペシャルサイエンスショー	5月5日 2月2日	487人	春と秋の大型連休期間に外部講師による特別イベントを開催した。	体験活動等	受託
【新規】 発見科学コーナー	5月25日 2月15日	344人	常設展示より質の高い体験学習を開催した。体験館ならではの物や職員による専門的な解説で当館の魅力を発信した。	体験活動等	受託
【新規】 みんなで！ サイエンスショー	11月24日 1月12日	288人	サイエンスショー後に、ステージで動きや反応を楽しむことができる体験学習を提供した。	体験活動等	受託
学習指導要領発展事業	7月6日	12人	小学4年生から6年生までを対象に、理科の学習指導要領の理解をより深めるためのワークショップを開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンスセミナー	8月18日	135人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として「海洋動物ペンギン、サメの生態」について専門家の渡辺佑基氏を講師に招き、講演会を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
親子天文教室	2月1日	78人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催した。	体験活動等	受託
実験観察研修会	9月13日	29人	顕微鏡の上手な使い方や安全な燃焼実験のための注意事項など、実験観察の方法をレクチャーし、理科学習の技術向上を図るための研修会を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
プラネタリウムコンサート	7月7日	242人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催した。	体験活動等	受託
レッツ・エンジョイ・サイエンス	9月8日	65人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、地元企業の「中部電力パワーグリッド(株)」を講師に迎え、子どもから大人まで楽しめるワークショップを開催した。	体験活動等	受託
【新規】 発展理科講座	8月10日	11人	多くの年代の市民が参加できる理科実験を使ったワークショップを開催した。	体験活動等	受託

イ 産業文化センター事業

魅力拡大コラボ事業 (喜楽亭・産文)	5月12日 7月14日 9月14日	122人	施設の魅力づくりのために、入居団体や文化団体と協力して、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供した。	体験活動等	自主
-----------------------	-------------------------	------	--	-------	----

ウ 喜楽亭事業

喜楽亭 旧暦五節供展 (WS) 展示	4月4日 4月4日 ～11日	25人 156人	旧暦の子ども節句(上巳)に節句人形等の展示と飾り付けや行事食を体験し、行事の意味を学び、親子をはじめ、人と人との絆を深めた。	体験活動等	受託
喜楽亭茶会	5月5日 7月7日 3月2日	132人	茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催した。	体験活動等	受託

合 計

科学体験館 計	28事業	101,895人	
産業文化センター計	1事業	122人	
喜楽亭 計	2事業	313人	
事業 総合計	31事業	102,330人	

(4) 利用件数・人数

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	190	21,550	講演会・発表会
多目的ホール	265	16,927	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	716	54,566	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	311	173,383	学習見学・一般見学等
喜楽亭	92	4,846	茶会・講座等
その他	4,068	138,330	中日文化センター等
計	5,642	409,602	

8 交流館（体育施設等を含む）

生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能の強化に努めました。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域活動団体、市民活動団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指しました。

市民目線を大切にし、市民との信頼関係を築き、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援しました。

（１）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートしました。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めました。

住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指しました。民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出しました。

（２）施設運営

市民が気軽に利用できる居心地の良い交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得 10 か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上と、地域から信頼される施設を目指すとともに、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、良い地域づくりにつながることを発信し、担い手づくりの推進を図りました。

また、多様な市民が楽しみながら街づくりに関わる環境づくりや、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど、安全・安心・快適に利用できる環境づくりを推進しました。

(3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期 日	内 容
逢妻	逢愛カフェ	4月11日 ほか	市民の活躍と交流の機会を創出する場として、コンサートなど多様なプログラムを実施した。
	ONE TEAM ～逢中学生企画～	6月26日 ほか	中学生主体でふれあいまつりでのイベントを企画運営し、地域住民との交流を図る事業を実施した。
	あいづま つながるひろば	7月5日 ほか	地域で活躍中の子育てグループや市民団体と共催で子育て支援事業を実施した。
	その他 4事業／総計		7事業／参加 770人（1事業中止）
旭	はねっこクラブ② 旭の木で楽器を作ろう	7月21日	森に関わる人たちと一緒に、旭の木を使った楽器を作ること木木の大木さを学ぶ講座を実施した。
	愛知県児童総合センターで遊ぼう	8月4日	遊びの中ではこどもに優劣をつけずに、誰もが楽しめる健全な発達支援について学ぶ講座を実施した。
	旭の竹で菊を愛でる重陽の節供	9月15日	地元住民が創作した真竹の花器と和菓子を用いて、伝統行事である重陽の節供を知る講座を実施した。
	その他 5事業／総計		8事業／参加 541人
朝日丘	い～な♪ 子育てサロン+	毎月17日	広い部屋でのびのびと遊べる場を提供し、親子のふれあいや保護者同士の交流を図る講座を実施した。
	キッズパーク	8月4日	地域子どもたちと交流館利用者との交流をコミュニティ会議と協力して多世代交流を実施した。
	あさひがおか地域探訪	11月16日	地域の特色ある寺、商店を訪れ地域の歴史を学ぶ講座を実施した。
	その他 2事業／総計		5事業／参加 2,478人（1事業中止）
足助	Let's Try! ツリークライミング®	5月18日	新しいキャンプ場を使用し、ツリークライミング®を通して自然に親しむ講座を実施した。
	たんころん夕暮れ コンサート	6月8日	地域イベント「たんころん」の開催にあわせ夕暮れ時にだれでも参加できるコンサートを実施した。
	もち花づくり ボランティア養成講座	1月30日 ほか	もち花の講師が高齢化したため、伝承文化の担い手づくりの養成講座を実施した。
	その他 5事業／総計		8事業／参加 703人（1事業中止）
井郷	ペピキッズ	5月10日 ほか	親子のふれあいの場として、体操、音楽会、親子遊び、パン作り、英語リトミック講座を実施した。
	中学生ボランティア	6月8日 ほか	中学生が地域住民と一緒に地域活動を行い、交流することで新たな担い手を育成する講座を実施した。
	KITE-MITE いさと	6月22日 ほか	気軽に交流館へ足を運び、利用者開拓や交流につなげるイベントを全5回実施した。
	その他 14事業／総計		17事業／参加 516人（3事業中止）

石野	のばせ健康寿命	7月6日	身体の状態を知り、健康に対する関心を高めて健康寿命を伸ばすための意識向上を目的に実施した。
	夏休み キッズチャレンジ①②	7月20日	地域講師を活用した体験やものづくりを通して、地域の担い手育成・地域愛を育む場として実施した。
	クリスマス ファミリーコンサート	12月8日	講師に地域資源として発掘した人材を活用し、多世代交流を目的にクリスマスコンサートを実施した。
	その他 3事業／総計 6事業／参加 196人		
稲武	稲武の歴史探求	5月23日 ほか	地域の歴史に詳しい人たちが集まり、歴史の継承について話し合う講座を実施した。
	伝統工芸に挑戦 一閑張り	6月30日	一閑張りの制作を通して、ものづくりの楽しさを味わえる講座を実施した。
	いなぶしるく プロジェクト	12月13日	中学3年生を対象に、繭のコサージュ（卒業式用）づくりを行う講座を実施した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 291人		
梅坪台	みんなでつくろう！ 梅坪台 PR 映像	4月15日 ほか	地域の魅力ある写真を映像にまとめ、地元企業の屋外デジタルサイネージで発信する事業を実施した。
	うめつぼ広場 SP	6月29日 ほか	住民が運営する地域のたまり場「うめつぼ広場」のPRを目的に、防災や体験、コンサート等を実施した。
	梅の実 de クッキング	6月9日 ほか	地域の「梅」を活用した親子クッキングを通して、梅坪台ならではの魅力を再認識する講座を実施した。
	その他 3事業／総計 6事業／参加 488人		
小原	みんなのサロン おぼらのまんなか	5月25日 ほか	ロビーで気軽に集えるサロンを開催し、地域住民の活躍の場と、住民間で交流を図る講座を実施した。
	あじさいコンサート& プチマルシェ	6月29日	コンサートとマルシェを開催し、音楽に触れる機会と地域住民の活躍支援をする講座を実施した。
	チーム晴地舞 IN 小原 よさこい演舞	7月6日	大学生の演舞を通して、小原歌舞伎の魅力を地域内外への発信・多世代交流を図る講座を実施した。
	その他 4事業／総計 7事業／参加 685人		
上郷	kokoro つなぐカフェ	5月23日 ほか	地域住民の活動発表の場としてコンサートや福祉施設等と連携してマルシェを実施した。
	WE LOVE かみごう	7月28日 ほか	地域資源を知ること、地域への関心と愛着を深めることを目的に、まちめぐり等の講座を実施した。
	絵本クッキング	5月12日	絵本の読み聞かせ及び絵本に登場する料理を親子で調理する講座を実施した。
	その他 7事業／総計 10事業／参加 1,230人		

猿投北	さつまいもづくりに チャレンジ	5月18日 11月7日	無門福祉会と共催で、さつまいもの苗差し、収穫を体験する講座を実施した。
	フラトレ	9月19日 9月26日	地域包括支援センターと共催で、フラトレを通して健康づくり、仲間づくりのできる講座を実施した。
	WE LOVE さなげ 登ってみよう！猿投山	11月23日	猿投山に登り、地域講師から歴史を学んで、魅力を再発見する講座を実施した。
	その他 9事業／総計 12事業／参加 1,285人		
猿投台	中学生プロデュース 猿投台向上委員会	7月20日 ほか	ふれあいまつりの出店企画、準備運営を通して、中学生と地域の世代間交流を深める講座を実施した。
	先生は杜若高生！ダンス にわくわくチャレンジ	8月7日 ほか	杜若高校女子ダンス部が先生となり、小学生を対象にダンスを教える講座を実施した。
	消防ふれあいコンサート in 猿投台交流館	11月16日	豊田市消防音楽隊の演奏や着ぐるみショーを通し、地域住民に楽しく防火啓発をする講座を実施した。
	その他 7事業／総計 10事業／参加 749人		
下山	ラリー講座	5月18日	下山で行われるラリーを通じて、地域内、外に下山の魅力を発信、再発見する講座を実施した。
	テストコース見学会	11月16日	トヨタ自動車㈱と共催し、研究施設トヨタテクニカルセンターを見学する講座を実施した。
	ハンドメイド講座	12月8日 ほか	ものづくりを通し、多世代交流の場の提供や生きがいづくりにつなげる講座を実施した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 821人		
浄水	野菜を食べよう！	4月26日 ほか	豊田農ライフの会を講師に、生産者ならではの視点で旬の野菜を取り入れた調理実習を実施した。
	健康交流プロジェクト	5月12日	ゴミ福祉健康委員会と共催し、気軽に落語やモルック体験など、多様な世代が参加できる講座を実施した。
	夕暮れコンサート	9月14日	夕暮れ時のライトアップが特徴的なエントランスホールを活用してコンサートを実施した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 761人		
末野原	子育てサロンスペシャル	4月24日 ほか	子育て支援団体、子育てサポーターと連携し親子の触れ合い、情報交換の場を提供する講座を実施した。
	すえのはら縁 joy サロン	5月21日 ほか	健康情報の提供やコンサート、ものづくりを行いながら地域住民の交流の場となる講座を実施した。
	チャレンジ！末中ブース	7月21日 ほか	ふれあいまつりのブースの一つを中学生が自分たちで企画・運営する講座を実施した。
	その他 9事業／総計 12事業／参加 1,498人		
崇化館	ふらっとスマホよろず 相談	4月26日 ほか	デジタル化から誰ひとり取り残さない社会を目指し、初心者向けのスマホ講座や相談会を実施した。
	官民連携介護予防「健康 まつり OVER65FES」	5月24日 ほか	65歳以上の高齢者を対象に、民間企業と共催し、健康づくりと交流の場を提供する講座を実施した。
	崇化館交流館で過ごす 音楽の日	6月7日 ほか	部屋利用音楽団体やプロのミュージシャンの演奏を楽しみ、交流する講座を実施した。
	その他 5事業／総計 8事業／参加 1,036人		

高橋	高橋シニア倶楽部	6月20日 ほか	参加者が交流する場としてシニアカフェを設け、コンサートや講演、体験などを行う講座を実施した。
	今日からあなたもカメラマン	6月30日 ほか	趣味の幅を広げる機会とし、撮影技術を学び、仲間づくりを図る講座を実施した。
	高橋クリスマスマーケット	12月21日	市内で活躍する演奏家によるコンサートと地域住民が集い、交流するマーケットを実施した。
	その他 5事業／総計 8事業／参加 972人		
藤岡	バルーンアートを 楽しもう	5月1日 ほか	バルーンアート作りの技術を習得し、フェスタでは講師と一緒にボランティア活動を実施した。
	こどもチャレンジ DAY	8月25日	コミュニティ会議の部会や地域団体と連携し、地域の子どもが様々な体験ができる講座を実施した。
	クリーン大作戦& チャレンジウォーク	12月14日	加茂高生が考える地域課題をもとにスポーツ部会のウォーキングとコラボした事業を実施した。
	その他 7事業／総計 10事業／参加 324人		
藤岡南	ロビー展示	通年	自主グループ、交流館利用者、地域住民団体等の作品を展示し、活動周知の機会と活躍の場を提供した。
	夏休み おもしろモノづくり	8月4日	楽しく面白いモノづくり体験を通じて、世代間交流と夏休みの思い出として心に残る機会を提供した。
	親子で楽しむ クリスマスライブ	12月21日	ボランティア団体と共催し、良質な音楽ライブを通じて、つながりや交流の機会を提供した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 391人		
豊南	Kids★Room みんなあつまれ！	5月31日 ほか	子育て支援を企画・運営する人材の育成と、子育てママ同士の交流の場を提供する事業を実施した。
	ほうなん音楽祭	2月15日	自主グループを中心とした演奏者と参加者の交流を目的とした参加型の事業を実施した。
	親子でおこしものづくり	2月24日	伝統料理を学び伝え、地域の方との交流する事業を実施した。
	その他 11事業／総計 14事業／参加 1,220人		
保見	中国茶でティータイム	7月14日 7月28日	中国出身の講師の自主企画による中国茶の体験講座開催に向けて支援した。
	ほみっこひろば	7月20日	親子で音楽を聞きながら、体を動かし、親子でふれあう講座を実施した。
	クリスマスマーケット in 保見 2024	12月15日	世界の文化を体験できるマーケットとコンサートを実施した。
	その他 7事業／総計 10事業／参加 1,519人（1事業中止）		

前林	ほっこりサロン	5月～2月	地域住民とともにコンサート、夏祭り、和紙手すき体験などを通して地域交流を図る講座を実施した。
	ボランティア養成講座	9月14日 ほか	地域の小中学生がボランティアの基本を学び、ふれあいまつりで実践する講座を実施した。
	ナイトコンサート	11月23日	若い世代の親子が気軽に集い、情報収集や居場所づくりの場としてコンサートを実施した。
	その他 5事業／総計 8事業／参加 620人		
益富	motto サロン de 楽しもう！	5月29日 ほか	来館者の多いサロンの日に、各種団体と協力して、交流・学びの機会とする講座を実施した。
	美味しく変身！ リメイク非常食	9月7日	小学生親子を対象に非常食を美味しくリメイク調理し、防災について考える講座を実施した。
	めざせ！ますとみマイ スター志賀編	9月29日	小学生を対象に、地域を巡り、ミッションやゲームを通し、故郷の魅力を発見する講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 955人（1事業中止）		
松平	こどもひろばぽけっと	5月22日 ほか	未就園児の親子を対象に、ふれあい遊びや英語でリトミック等季節の行事を楽しむ講座を実施した。
	松平高齢者教室	5月24日 ほか	体操や音楽、スマホなど高齢者の学びと交流の場となる講座を実施した。
	松平サロンコンサート	8月25日 ほか	楽器の生演奏や手作り品の販売・体験を通して、地域住民が交流する講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 587人		
美里	きらめき Net	5月26日 ほか	地域人材を活かし地域住民の「学びたい、教えたい」気持ちに応え活躍の場を提供した。
	きらめきコンサート	6月8日 ほか	地域住民と共に開催し、高校生や地域音楽家の発表と交流の場となる講座を実施した。
	あそぼうさい！ まなぼうさい！	2月2日	防災に着目をし、地域の団体と交流しながら、いざという時に役立つ知恵を学ぶ講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 784人		
竜神	子育て支援事業	4月17日 ほか	ふれあい遊びやものづくりを通して、子育て中の親子に仲間づくりと情報交換の場を提供した。
	竜神サンデーサロン	6月2日 ほか	地域住民の要望を参考に、幅広い年代に向けて、交流と音楽を楽しむ機会を提供した。
	寿大学	7月17日 ほか	高齢者に学びと交流の機会として、コンサートや終活やフレイル予防の講座を実施した。
	その他 5事業／総計 8事業／参加 1,413人		
若園	中学生ボランティア 養成・実践講座	5月11日 ほか	ボランティアの心得をオリエンテーションし、地域で中学生ボランティア活動を実施した。
	浴衣・着物を着てみよう	7月20日 ほか	着付けの方法や所作を学び、着物文化への興味を深める講座を実施した。
	高岡歴史めぐり	6月9日 ほか	江戸時代以前の高岡地区の領主について学ぶ講座を、前林、若林交流館と共催で実施した。
	その他 10事業／総計 13事業／参加 1,272人		

若林	若林倶楽部	5月19日 ほか	三味線、二胡、ハープ、歌などのコンサートを開催し、地域住民の憩いの場となる講座を実施した。
	高岡歴史めぐり	6月9日 ほか	旧高岡地区の前林、若園交流館と共催で江戸時代以前の領主と地域の歴史を学ぶ講座を実施した。
	わくわくこどもランド	8月25日	自主グループなどの活動団体や大学生と連携し、園児から小学生に体験講座を実施した。
	その他 7事業／総計 10事業／参加 948人（1事業中止）		

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
令和6年度 豊田市文化振興財団大会 (地域表彰)	6月	—	地域に貢献する活動を行い、優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰した。 地域貢献功労賞、地域貢献奨励賞 ※10個人又は団体	その他 自主

合 計

事業総合計	268事業／参加 25,053人（9事業中止） ふれあいまつり 28交流館／参加 90,300人
-------	---

（４）利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
逢妻交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	3,439	38,682 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	28,115冊	6,531 図書の貸出し
	その他	—	24,326 個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,114	10,259 会議・研修・講座など
	図書室	8,958冊	2,159 図書の貸出し
	その他	—	6,160 個人利用
朝日丘交流館	会議室等	5,057	55,710 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	41,027冊	10,594 図書の貸出し
	その他	—	45,502 個人利用
足助交流館	会議室等	1,427	20,245 会議・研修・講座など
	図書室	14,787冊	3,283 図書の貸出し
	その他	—	30,050 個人利用
足助トレーニングセンター ほか3施設	1,474	29,705	グラウンド・テニスコート・体育館利用等
井郷交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,126	35,363 会議・研修・講座など
	図書室	106,824冊	23,969 図書の貸出し
	その他	—	160,944 個人利用
猿投体育施設	1,903	36,120	体育館・武道場

石野交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	1,396	17,793	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	13,868 冊	3,232	図書の貸出し
	その他	—	22,308	個人利用
石野運動広場		301	5,185	グラウンド利用
稲武交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	915	11,080	会議・研修・講座など
	図書室	4,449 冊	1,462	図書の貸出し
	その他	—	6,856	個人利用
梅坪台交流館	会議室等	3,900	45,591	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,044 冊	9,891	図書の貸出し
	その他	—	39,918	個人利用
小原交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,283	18,988	会議・研修・講座など
	図書室	8,718 冊	2,416	図書の貸出し
	その他	—	11,673	個人利用
上郷交流館	会議室等	4,211	55,098	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	93,733 冊	21,500	図書の貸出し
	その他	—	140,011	個人利用
上郷公園		564	12,704	グラウンド利用
猿投北交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,012	20,768	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	13,092 冊	3,695	図書の貸出し
	その他	—	22,298	個人利用
猿投台交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,024	32,478	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	34,211 冊	8,866	図書の貸出し
	その他	—	45,654	個人利用
下山交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	929	9,738	会議・研修・講座など
	図書室	13,436 冊	3,218	図書の貸出し
	その他	—	12,381	個人利用
浄水交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	5,158	51,270	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	66,895 冊	16,162	図書の貸出し
	その他	—	40,179	個人利用
末野原交流館	会議室等	3,665	43,552	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	57,993 冊	14,401	図書の貸出し
	その他	—	36,260	個人利用
末野原運動広場		925	26,484	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	6,600	68,478	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	27,100 冊	7,118	図書の貸出し
	その他	—	82,390	個人利用

高橋交流館	会議室等	3,030	45,964	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	39,908 冊	9,514	図書の貸出し
	その他	—	54,747	個人利用
高橋運動広場		773	6,751	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,375	26,867	会議・研修・講座など
	図書室	24,322 冊	5,833	図書の貸出し
	その他	—	27,353	個人利用
藤岡南交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,222	28,673	会議・研修・講座など
	図書室	19,980 冊	4,429	図書の貸出し
	その他	—	23,995	個人利用
豊南交流館	会議室等	3,789	44,528	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	74,937 冊	17,594	図書の貸出し
	その他	—	60,254	個人利用
保見交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,613	47,294	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	63,166 冊	16,263	図書の貸出し
	その他	—	67,365	個人利用
保見運動広場		1,629	31,301	グラウンド、テニスコート利用
前林交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	2,973	37,209	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	29,427 冊	6,132	図書の貸出し
	その他	—	49,118	個人利用
益富交流館	会議室等	2,759	33,378	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,902 冊	11,107	図書の貸出し
	その他	—	36,334	個人利用
松平交流館	会議室等	2,299	23,207	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	26,261 冊	5,838	図書の貸出し
	その他	—	18,891	個人利用
美里交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	4,315	48,434	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	29,729 冊	7,690	図書の貸出し
	その他	—	33,661	個人利用
竜神交流館	会議室等	3,680	47,798	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	69,316 冊	15,326	図書の貸出し
	その他	—	51,307	個人利用
土橋公園		1,360	12,168	グラウンド、テニスコート利用
若園交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,903	43,276	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	33,672 冊	8,760	図書の貸出し
	その他	—	25,838	個人利用

若林交流館	会議室等	3,238	45,979	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	51,925 冊	13,904	図書の貸出し
	その他	—	38,567	個人利用

利用実績 合計

施 設 名		件 数	人 数	利 用 内 容
交流館	会議室等	85,452	1,007,700	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	1,069,795 冊	260,887	図書の貸出し
	その他	—	1,214,340	個人利用
	小 計	85,452	2,482,927	
体育施設等		8,929	160,418	
合 計		94,381	2,643,345	

9 とよたシニアアカデミー

幅広いシニア世代を対象に、学び体験等の事業を実施しました。更に、受講後に相談、情報提供等の支援を行い、生きがいづくりや様々な市民活動の実践を促すことにより、シニア世代の社会や地域での活躍を支援しました（とよた市民活動センター事業受託業務）。

(1) 事業

来る超高齢社会に向け、文化振興財団がこれまで蓄積してきた事業運営能力を最大限生かし、市内公共施設と連携を取りながら各講座を展開しました。

幅広いシニア世代がいきいきと暮らすための学習機会や仲間づくりをするために「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動や就労につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動始めるきっかけとなる「はじめの一步講座」を実施しました。

(2) 事業一覧

※とよたシニアアカデミーにおける事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事業名		期日	人数	内容		事業区分
通年コース	環境園芸学科 (学生数 23 人)	4 月～3 月 各学科 35 回	延べ 4,816 人	1 年間の学習や活動を通じ、仲間づくりをしながら、知識・技能などを習得し、社会や地域で活動するきっかけを作った。	講座、 セミナー、 育成 体験活動 等	受託
	健康増進学科 (学生数 36 人)					
	文化工芸学科 (学生数 36 人)					
	共通講座	10 回				
専門コース	やってみよう 福祉のお仕事	9 月 2 日 ～12 月 16 日 (9 回)	延べ 28 人	福祉施設の仕事について、講義、実習体験を通じて学び、学習後の就労につなげるための講座を実施した。	講座、 セミナー、 育成	受託
	やってみよう 保育の補助員	10 月 7 日 ～12 月 2 日 (8 回)	延べ 189 人	こども園の補助員の仕事について、講義、実習体験を通じて学び、学習後の就労につなげるための講座を実施した。		

はじめの一步講座	豊田市中心図書館バックヤードツアー	4月19日	18人	普段見ることのできない図書館のバックヤードを見学し、図書館の取組、機能、役割を学ぶ講座を実施した。	講座、セミナー、育成	受託
	音読でイキイキ生活	6月14日	17人	音読の楽しさを知り、音読ボランティアを学ぶ講座を実施した。		
	渡刈クリーンセンター見学ツアー	8月3日	10人	eco-Tの職員やインタープリターの案内で渡刈クリーンセンターの設備や展示を見学することにより、市民ボランティアの活動を学ぶツアーを開催した。		
	豊田殿姫チンドンを体験してみよう！	8月28日	8人	地域のイベントや福祉施設への慰問などで市民を盛り上げている団体の活動を体験して、市民団体への参加を後押しする講座を開催した。		
	湯浅名誉教授の心に響く健康の話の伝え方	11月18日 ～12月6日 (3回)	延べ 87人	人生を豊かに過ごすために、健康運動の選び方や行い方を安全かつ効果的に行うための理論と実践方法を紹介する講座を実施した。		
	人生の後半を自分らしく生きてみませんか？	1月18日	22人	セカンドライフの考え方や取り組み方をキャリアコンサルタントに聞く講座を実施した。		
	シニアと節分ごっこ	1月26日	シニア7人 親子18人 (6家族)	節分飾りなどの工作や遊びを通して、季節の行事を体感するとともに、シニアと子どもがふれあう機会となる講座を実施した。		
	楽しく体験！モルックをしよう!!	2月15日 2月22日	延べ 31人	ニュースポーツとして世代に関係なく楽しめるモルックの体験を通して、スポーツ推進委員の活動を学ぶ講座を実施した。		

合 計

事業総合計	3事業	5,251人	
-------	-----	--------	--

10 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、大小 15 の研究・研修及び会議のための部屋を有し、教育文化の振興に寄与することを目的に設置されています。その設置目的達成のため、快適な施設環境を支えてきました。

また、テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションの場づくりに貢献しました。

(1) 施設運営

「よりよい研究・研修は、よりよい環境から」をモットーに、職員の創意と工夫により快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実を図りました。そして、利用者ニーズの的確な把握と柔軟な対応により、施設利用率と利用者満足度（CS）の向上を推進しました。

また、職員一人ひとりが施設管理者としての意識を高く持つことで施設の維持・安全管理を徹底し、安心、快適な施設運営を行いました。

(2) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	1,699	48,044	会議・研修会等
テニスコート等	807	3,741	テニス
計	2,506	51,785	

